

## 第1回 石木ダムの技術的な疑問等に対する説明会【議事概要】

○日 時：令和7年4月20日（日）13:00～16:05

○場 所：川棚町中央公民館2階講堂（川棚町中組郷1506）

○参加者：

県16名（土木部：部長、次長、河川課長ほか）

市民による石木ダム再評価監視委員会（市民委員会）5名

傍聴者：約150名

### 【主な質問と回答】

#### ＜治水計画＞

○気候変動を踏まえて、施設能力を超過する洪水が発生することを前提とした計画の見直しが必要ではないか。

⇒気候変動を踏まえた治水計画の見直しについては、川棚川における近年の洪水発生状況を踏まえると、現在の治水計画を見直す状況ではなく、一刻も早く石木ダムを完成させることが、住民の安全安心を守るうえで重要だと考えています。

○計画流量は、雨量から流量を算出する「流出計算モデル」をもとに算出されているが、このモデルの再現性が適切に検証できていないのではないか。

⇒川棚川では昭和63年6月2日、平成元年7月28日、平成2年7月2日に発生した比較的大きい洪水で検証を行っており、モデルの再現性を確認しています。

### 【会場の様子】

